

アクティブ公民 もしも無人島に漂着したら？(教科書p. 120～121)

年 組 番

TRY1

①<対話>あなたが無人島に漂着したらどうしますか。生活に必要なモノをみずから賄っていく(自給自足)ために、何をすればよいか考えてみよう。

②無人島では食料として、山菜や果物が収穫できるほか、魚もとることができると分かりました。あなたの得意なことが教科書 p. 120 ② のようだった場合、あなたなら日々の食料をどうするか、考えてみよう。

TRY2

①あなたは島の住民の Aさんと Bさんとどのように交流しますか。敵対した場合と協力した場合、それぞれのメリットとデメリットを考えてみよう。

②<対話>協力するとした場合、どのように協力し合うか、教科書 p. 120 ③を参考に考えてみよう。

TRY3

①<対話>発見した島の住民に対し、あなたならどう行動するだろうか。あなたが利用できる資源をどう交換するか、という面から考えてみよう。

TRY4

①あなたが無人島で経験したこと (a~c) は、現代社会ではどのような活動 (A~ウ) に当たるか、線で結んでみよう。

- a 食料を手に入れ調理する b 食料の収穫作業を分担する c 食料を物々交換する

- A 職業に分かれて働く (分業する) I お金で商品を購入する U 企業が料理や食品を生産する

TRY5

①無人島の生活では、生きるために山菜や果物、魚を消費していました。現代の生活では、ほかにどのようなモノを消費しているか考えてみよう。

②無人島では、必要なモノは自給自足や分業で生産していました。現代社会では、必要なモノは誰が生産しているか考えてみよう。

③無人島では、欲しいモノがあれば、物々交換で手に入れていました。現代社会では、欲しいモノをどのような方法で手に入れているか考えてみよう。

④<対話>なぜ①~③のようなシステムができ上がってきたのだろうか。無人島の例を振り返りながら考えてみよう。

振り返り

◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった

無人島の例を通して、分業と交換のしくみについて理解することができた。

(◎ ○ △)

現代社会における分業や交換を通じた経済活動について、まとめることができた。

(◎ ○ △)